

区民のページ

各区からのお知らせや魅力・取り組みなどを紹介します。

※人口は住民基本台帳による数(令和2年5月31日現在)。



北区

人口：296,482人 面積：450.70km²

北区役所

〒700-8544 北区大供一丁目1-1 (市役所本庁舎および分庁舎内)

果物王国・岡山 ～一宮地区の白桃～

果物王国・岡山を代表する果物のひとつ、白桃。一宮地区は、その品種の中でも「究極の白桃」と呼ばれる「清水白桃」を生んだ一大生産地です。

清水白桃は、透き通るような甘さと芳醇で気品ある香り、そして甘く



てたっぷりの果汁、とろける口当たりが魅力です。

桃づくりに適した一宮地区の温暖な気候・土壌、先人のたゆまぬ研究・努力、そして「袋掛栽培」という一つ一つの実に手作業で丁寧に袋をかけていく生産者の手間暇といっぱいの愛情がおいしさの秘訣です。

間もなく白桃の旬の季節がやってきます。今年も、たくさんお召し上がりください。

【白桃の美味しい食べ方】

○食べ頃

・色：乳白色になった頃

- ・やわらかさ：手に持った時にやわらかさを感じる頃
- ・香り：桃の甘い香りが豊かに香りだした頃

○食べ方・保存方法

- ・新聞紙などでやさしく包んだ後、直射日光の当たらない涼しい場所で保存し、食べる直前に冷蔵庫で1～2時間冷やしてください。



中区

人口：147,760人 面積：51.24km²

中区役所

〒703-8544 中区浜三丁目7-15

歴史と自然にあふれた安全・安心のかなめ ～百間川～

操山の北を東流する百間川は、承応3年(1654年)の大洪水を契機に、岡山城下を洪水から守るため、岡山藩に仕えた熊沢蕃山の案を基に津田永忠が旭川の放水路として設計・施工した人工河川であり、貞享4年(1687年)頃におおむね完成しました。

旭川との分流部に設けられた「荒手」と呼ばれる3カ所の堰(3番目の堰は現存しません)は、一定量を越えた旭川の水が「荒手」を越えて百間川に分流するとともに、水の勢いを弱める役割を果たしています。



▲百間川(写真左)と旭川(写真右)

江戸時代から長年にわたって市を洪水の被害から守ってきた百間川ですが、平成の改修により、百間川への計画分流量を拡大。平成30年7月豪雨災害でも、市中心部を洪水の被害から守りました。

特に、分流部にある「一の荒手」改築工事は豪雨災害発生直前にほとんど完成したことから、間一髪のタイミングだったと言えます。

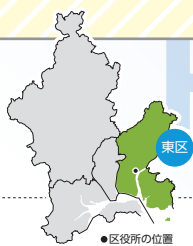
周辺には数多くの遺跡群が点在しており、その一部が復元展示されています。また、分流部の「荒手」も歴史的遺構としての保存・保全に配慮した改築が行われています。



▲一の荒手

各区役所への電話は、市役所代表番号からおつなぎします。

市役所代表 ☎086-803-1000



東区

人口：95,000人 面積：160.53km²

東区役所

〒704-8555 東区西大寺南一丁目2-4

なか つ さん がん ぎょう じ

中津山願興寺の歴史と伝承

瀬戸町肩脊の中津山願興寺は、奈良時代に備前四十八箇寺の一つとして報恩大師により創建されました。

現在の本堂は江戸時代に再建されたもので、天井には仏様や人物、妖怪、花、鳥などさまざまな絵が鮮やかに144枚も描かれています。本堂外陣の天井にある龍の絵は天井板が



少しずれて描かれています。

これは夜な夜な龍が水を飲みに出てくるので、それを封ずるために天井板をずらして打ちかえたという伝説が残っています。また、絵が繋がると、龍が生を受け天に昇るといふ伝説もあります。

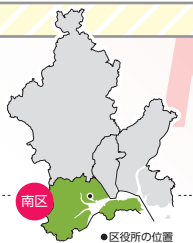


お寺の周辺は自然豊かで、雨垂布施神社、肩脊城跡、徳王寺、堀の内(武士の館跡)などの寺社や史跡も多くあることから、地元のウォーキングコースになっています。皆さんも散策してみたいはいかがでしょうか。



●問い合わせ

瀬戸町観光文化協会 加納さん
☎080-1948-8894



南区

人口：169,457人 面積：127.48km²

南区役所

〒702-8544 南区浦安南町495-5

児島湾干拓地の農業を守る取り組み

～児島湾締切堤防の耐震工事～

児島湾干拓地は、全国でも有数の農業地域であり、また、淡水化された児島湖は、世界有数の人造湖として知られています。

この児島湖の水を主水源に、干拓地では、水稻を中心に二条大麦のほか、施設なす、レタス、れんこんといった多様な高収益作物の栽培が展開されています。

この主水源を守っているのが、児島湾締切堤防です。昭和25年度から昭和36年度にかけて造成され、昭和55年度から平成13年度にかけて改修された、地域の重要な施設です。

本施設は、防災施設でもあり、排水樋門により高潮や大雨による干拓地への浸水被害を防止する役割も果たしています。

一方で、南海トラフ地震など大規模地震が発生し、堤防の沈下や排水



▲児島湾締切堤防

樋門の損壊があった場合には、海水が児島湖へ浸入し、背後地である干拓農地や住宅地が浸水するなど、甚大な被害が想定されることから、令和元年度から本施設の耐震化事業を開始しました。

本格的な工事は、令和2年度中の開始を予定しており、令和12年度の完成を目指して、安全かつ慎重に進めていきます。工事中は、何かとご不便をお掛けすると思いますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。

●問い合わせ

農林水産省 中国四国農政局
岡山南土地改良建設事業所
☎086-236-6240